

# 野村サステナブルセレクト 世界バランス型 Aコース (為替ヘッジあり)

野村サステナブルセレクト (世界バランス型 Aコース)

## 運用報告書(全体版)

第1期 (決算日2022年12月12日)

作成対象期間 (2022年7月29日～2022年12月12日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	2022年7月29日から2031年12月12日までです。	
運用方針	グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンドおよびグローバルネットゼロ債券 マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)、世界各国の企業(金融機関を含みます。)が発行する先進国通貨建ての社債等(期限付劣後債、永久劣後債、優先証券を含みます。)(以下「先進国通貨建て社債等」といいます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目的に運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。	
主な投資対象	野村サステナブルセレクト(世界バランス型 Aコース)	グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンドおよびグローバルネットゼロ債券 マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド グローバルネットゼロ債券 マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。 世界各国の企業(金融機関を含みます。)が発行する先進国通貨建て社債等を主要投資対象とします。なお、先進国の国債に投資する場合があります。
主な投資制限	野村サステナブルセレクト(世界バランス型 Aコース)	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド グローバルネットゼロ債券 マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		株式 組入比率	株式 先物比率	債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
		税 分	達 配					
(設定日)	円		円	%	%	%	%	百万円
2022年7月29日	10,000		—	—	—	—	—	842
1期(2022年12月12日)	9,593		0	△4.1	48.4	—	46.8	4,874

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 額	価額		株式 組入比率	株式 先物比率	債券 組入比率	債券 先物比率
		騰 落	率				
(設定日)	円		%	%	%	%	%
2022年7月29日	10,000		—	—	—	—	—
8月末	9,615	△	3.9	49.4	—	48.3	—
9月末	8,907	△	10.9	48.8	—	47.7	—
10月末	9,138	△	8.6	49.5	—	47.5	—
11月末	9,482	△	5.2	48.4	—	47.1	—
(期 末)							
2022年12月12日	9,593	△	4.1	48.4	—	46.8	—

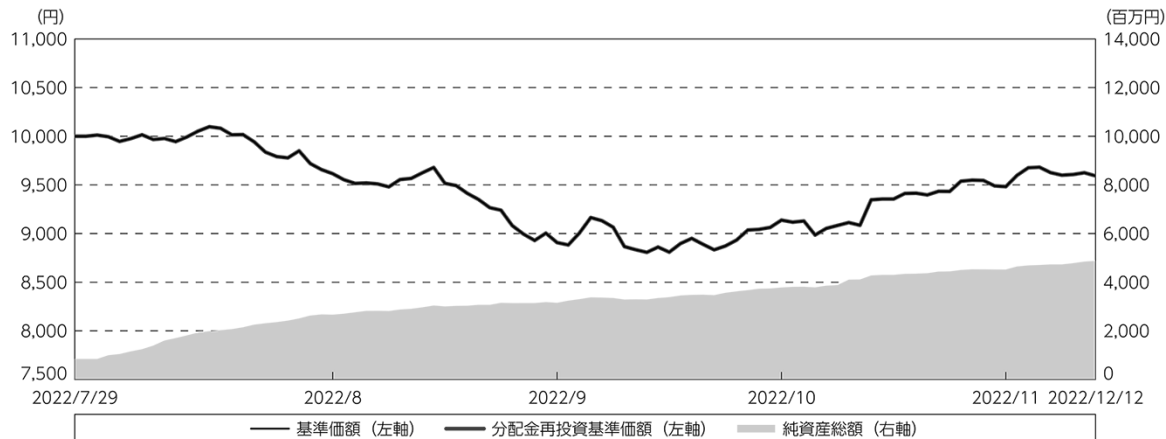
\*騰落率は設定日比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：9,593円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△ 4.1%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は以下の要因により変動しました。

- (上昇) 債券の保有によるインカムゲイン（利子収入）
- (下落) 保有する株式の下落
- (下落) 国債利回りの上昇に伴うキャピタルロス（値下がり損）

## ○投資環境

### ・株式市場

世界の株式市場は、当期初、7月の米CPI（消費者物価指数）上昇率が6月と比較して減速したことで、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締めペースを緩めるとの期待感が高まったことなどから上昇して始まりましたが、8月下旬にジャクソンホールで開かれた経済シンポジウムにおいてFRBのパウエル議長がインフレ抑制を最優先に利上げを継続する方針を示したことで、早期の利下げ期待が後退し、下落しました。その後も、8月の米CPI上昇率が市場予想を上回ったことで大幅利上げが実施されるとの観測が強まるなど、世界的な金融引き締めによる投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから下落基調が続きました。10月下旬以降は、一部メディアが、米金融当局が年内に利上げペースの減速を協議する可能性を報じたことなどが好感され、上昇に転じました。その後も、10月の米CPI上昇率やPPI（生産者物価指数）上昇率が市場予想を下回ったことや、11月開催分のFOMC（米連邦公開市場委員会）の議事要旨からFRBによる利上げペースの減速期待が再燃し市場心理が上向いたことなどから続伸しましたが、当期において世界の株式市場は下落しました。

### ・債券市場

欧米市場の金利は上昇しました。FOMCやECB（欧州中央銀行）理事会による金融引き締めや英国の大規模な経済対策発表を受けた英国債利回りの大幅上昇がグローバルな利回り上昇圧力として働いたことなどから金利は上昇しました。その後、グローバルな金融政策の引き締めが継続するものの、インフレのピークアウトが意識されたことなどから金利が低下する局面も見られましたが、当期においては金利は上昇となりました。

欧米クレジット市場では、クレジットスプレッドは縮小しました。当期初、各国中央銀行による更なる金融引き締めを通じた景気後退への警戒感が高まったことなどにスプレッドは拡大基調で推移しました。その後、グローバルな金融政策の引き締めが継続するものの、インフレのピークアウトが意識されたことなどからスプレッドは縮小に転じ、期を通じて見るとスプレッドは縮小となりました。

### ・為替市場

為替市場では、物価の高止まりを背景にFRBが金融引き締め姿勢を強める一方、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどから日米の金利差が拡大し、米ドル高が進行しました。11月以降は、FRBが利上げペースを減速させるとの見方が広がったことなどから日米の金利差が縮小し、円高が進行しましたが、期を通じては米ドル高・円安となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### [野村サステナブルセレクト（世界バランス型 Aコース）]

- ・主要投資対象である[グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド]および[グローバルネットゼロ債券 マザーファンド] 受益証券の組入を高位に維持しました。各マザーファンドへの投資比率は、[グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド] および [グローバルネットゼロ債券 マザーファンド] を、おおむね50：50の割合とすることを基本としました。
- ・当ファンドの運用の基本方針に従い、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図りました。

### [グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド]

#### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

#### ・期中の主な動き

- (1) 業種別配分につきましては、ヘルスケアセクターなどをオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としました。一方、一般消費財・サービスセクターなどをアンダーウェイト（参考指数に比べ低めの投資比率）としました。
- (2) 銘柄につきましては、社会的課題の解決と企業価値の向上の両方が期待できると判断したJOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL PLC（米国、建設関連製品）、THERMO FISHER SCIENTIFIC INC（米国、ライフサイエンス・ツール／サービス）、MICROSOFT CORP（米国、ソフトウェア）、NEXTERA ENERGY INC（米国、電力）、MASTERCARD INC（米国、情報技術サービス）などを組入上位銘柄としました。

### [グローバルネットゼロ債券 マザーファンド]

#### ・債券組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

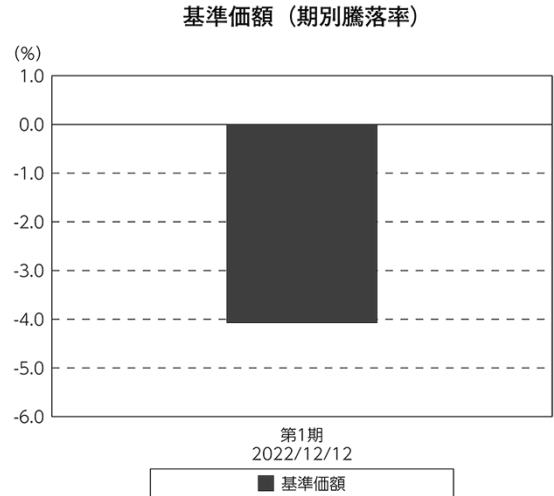
#### ・期中の主な動き

債券投資の観点で、各発行体のESGスコアを定量的に算出し、相対的にスコアの低い発行体を除外することでダウンサイドリスクの抑制を図りました。気候変動抑制の観点や炭素排出量抑制に向けた取り組み、グリーンボンド等における資金使途等の評価により投資候補銘柄を選択し、ESGへの取り組みを含む定性評価、信用力、利回り水準等を勘案し、社債等を組み入れました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## ◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきました。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

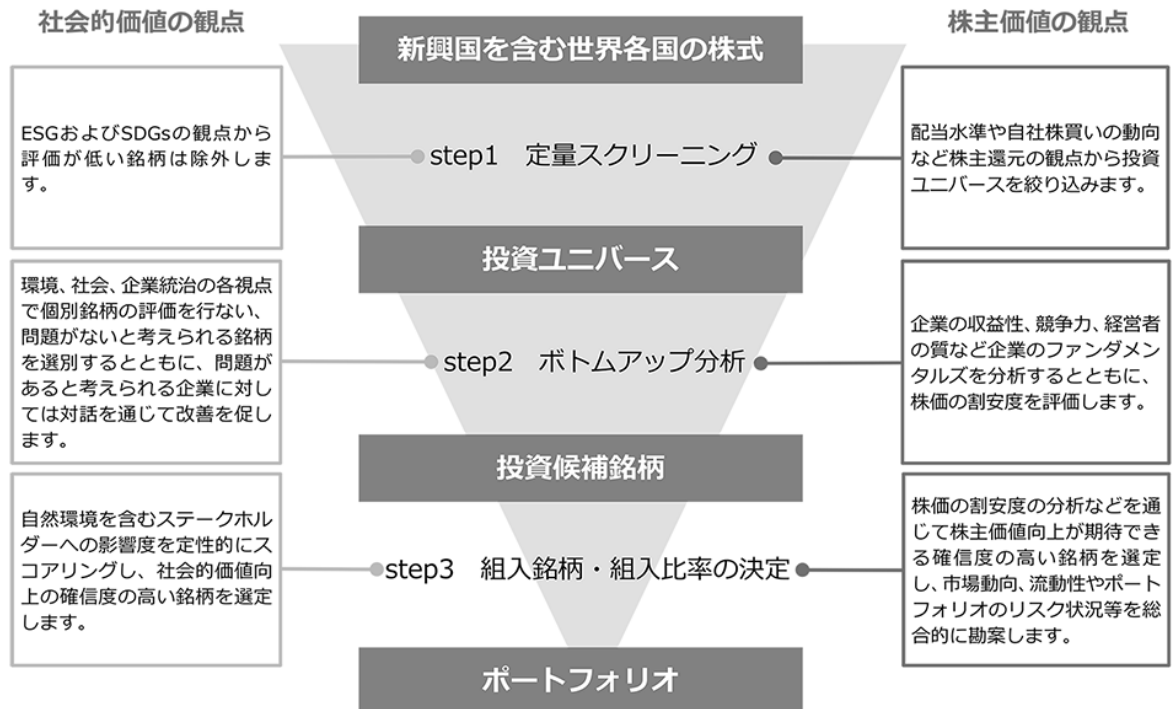
項 目	第1期
	2022年7月29日～ 2022年12月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○ご参考：マザーファンドの運用プロセスについて  
[グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド]

■ポートフォリオの構築プロセス■



※上記ポートフォリオの構築プロセスは、今後変更となる場合があります。

## [グローバルネットゼロ債券 マザーファンド]

## ■ ポートフォリオの構築プロセス ■



\*1 投資時点の格付け

\*2 現在は炭素排出量が多い企業であっても、炭素排出量抑制への取り組みにより、将来的に気候変動抑制への貢献が大きくなると評価した企業

※上記ポートフォリオの構築プロセスは、今後変更となる場合があります。



## ○主要組入銘柄（発行体）の解説とESGが企業価値向上（信用力向上）に資すると判断した根拠 [グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド]

### 【株式】

- ・ジョンソンコントロールズインターナショナル（米国）

### 【概要】

空調システム、ビルセキュリティ、防災ソリューション等の事業を世界各地で展開するビルテクノロジー企業です。主力ビジネスである空調設備の市場規模の拡大が見込まれる中、同社は企業買収と事業再編を通じて事業の取捨選択を行ない、ビル運営の総合的なソリューションプロバイダーとしての地位を確立しています。ビル運営関連の規制は国や州ごとに複雑化しており参入障壁が高く、既存プレーヤーがメンテナンスや更新需要などを安定して獲得しやすい利点があります。

### 【ESGが企業価値向上に資すると判断した根拠】

世界のCO<sub>2</sub>排出量の約3分の1が住宅や建物から排出され、長期にわたり使用されることから建築物の省エネ化は脱炭素社会構築には必須の要件であり、今後、そうしたソリューションに対する需要拡大が期待されています。同社の冷暖房空調機器は過去10年でエネルギー効率が約4割改善しており、よりエネルギー効率の良い空調設備を提供することで建物のCO<sub>2</sub>排出量を削減し、気候変動の抑制に貢献するとともに顧客のCO<sub>2</sub>排出量の削減目標の達成にも重要な役割を担っています。

- ・ノボ・ノルディスク（デンマーク）

### 【概要】

糖尿病、肥満症など慢性疾患の克服を目指し、インシュリンの送達システムとその他糖尿病治療薬を提供する世界的なヘルスケア企業です。これまで皮下注射が中心だった糖尿病治療に経口投与型（飲み薬）の新薬開発に成功し、高い市場シェアを獲得しています。さらに、肥満の改善につながる新薬開発においても注目され、これらの売上高は今後5年で100億ドルを突破する見込みです。

### 【ESGが企業価値向上に資すると判断した根拠】

世界の糖尿病患者数は2021年に5億人を突破し、都市化、高齢化、肥満の増加や運動不足などを要因に成人の10人に1人が罹患するなど社会的な問題になっています。同社が提供する糖尿病治療を受けた人々の年間の患者数は、2019年の3,000万人から、2021年に3,460万人に増加しており、多くの糖尿病患者の治療に貢献しています。また、米国成人の3分の1が肥満と言われるなか、糖尿病治療薬を肥満改善に応用した新薬がFDA（米国食品医薬品局）に認可されたことで、ホルモンを利用して食欲をコントロールする次世代の抗肥満薬として注目されています。

**[グローバルネットゼロ債券 マザーファンド]****【債券】****・オーステッド****【概要】****<デンマークの大手洋上風力発電>**

成長産業である洋上風力の分野においてリーディングカンパニーに位置付けられる企業です。陸上風力やバイオエネルギーに関連した事業も手掛けています。デンマーク本国だけでなく、英国やドイツ、オランダ等の近隣の欧州諸国を中心に事業展開しています。洋上風力発電は固定価格買取制度等の制度面での恩恵を受けており、事業基盤は強く信用力の安定性は高く、デンマーク政府が大株主となっています。

**[ESGが企業の信用力向上に資すると判断した根拠]**

再生可能エネルギー分野の風力発電、特に洋上風力発電に注力する企業であり、再生可能エネルギーの供給を通じて温室効果ガスの削減に貢献しています。同事業は欧州各国における脱化石燃料と再生可能エネルギー推進の政策ニーズに合致しているほか、欧州におけるエネルギー安全保障問題の観点からも注目度が高まっており、社会的需要の拡大を背景とした同社の事業基盤の拡大余地は今後の信用力のサポート要因になると考えられます。

**・テリア****【概要】****<北欧の大手通信>**

スウェーデンに本社を置き、フィンランド、ノルウェー、デンマークのほかバルト諸国でも事業展開しています。償却控除前税前利益では北欧3国スウェーデン、ノルウェー、フィンランドの寄与度が大きく、移動体通信や固定通話、ブロードバンド、TVサービスなど通信市場でフルラインのサービスを提供し、近年ではスウェーデンのメディア企業ボニエを買収するなどコンテンツ事業の拡充にも注力しています。スウェーデン政府は同社の大株主となっています。

**[ESGが企業の信用力向上に資すると判断した根拠]**

通信企業が消費電力を抑制する上で課題となるデータセンターと伝送の分野において、同社は効率的な機器導入や銅線から光回線への更新などの設備投資を通じてエネルギー効率の改善に取り組んでおり、中長期的なコスト構造の改善が期待できます。またサイバーセキュリティの観点では、欧州において安全保障上の観点からも安全性が高く堅牢なネットワークに対する需要が高まっており、情報通信の外部基準を満たし外部IT監査も導入するなど通信業界をリードする立場にある同社は、社会的需要への対応を通じて事業基盤の強化を期待できます。

## ◎今後の運用方針

### [野村サステナブルセレクト（世界バランス型 Aコース）]

主要投資対象である[グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド]および[グローバルネットゼロ債券 マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。

### [グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド]

#### ・投資環境

米国経済は、2022年11月の総合PMI（購買担当者景気指数）が好況・不況の節目とされる50を5ヵ月連続で下回りましたが、10月の小売売上高の前月比伸び率は8ヵ月ぶりの高さとなるなど減速しつつも底堅く推移しています。足元のインフレ圧力は根強く、10月のCPI上昇率は前年比+7.7%と高い水準でしたが、当面、FRBは、利上げペースは緩めつつも高い金利水準を維持する金融政策を継続する見通しです。今後は、景気減速からインフレ圧力が沈静化するが注視が必要であり、2023年にはインフレ率の大幅な鈍化を受けて、FRBは利上げを休止すると想定しています。

#### ・運用方針

当戦略では、社会的価値と企業価値の向上を同時達成する銘柄に投資を行いません。運用にあたりましては、ファンダメンタルズ（基礎的条件）分析、バリュエーション（投資価値評価）分析およびESG（環境・社会・企業統治）への取り組み等の定性評価により投資候補銘柄を選定し、自然環境を含むステークホルダーとの関係性分析、株価の割安度、市場動向、流動性やポートフォリオのリスク状況等を総合的に勘案して、組入銘柄・組入比率を決定してまいります。

### [グローバルネットゼロ債券 マザーファンド]

#### ・投資環境

各国中央銀行による金融政策の引き締めが継続するものの、インフレ率にはピークアウトの兆しが見られ、利上げのペースについても減速が見込まれます。クレジット市場の変動性の高い状態が継続する一方で、発行体企業の信用力の底堅さを背景にクレジットスプレッドは緩やかに安定化していくものと想定されます。

#### ・運用方針

ESGの観点、気候変動抑制の観点や炭素排出量抑制に向けた取り組み、グリーンボンド等における資金用途等の評価により投資候補銘柄を選択すると共に、クレジットアナリストによる定性評価、信用力、利回り水準等を勘案しながら投資対象となる社債等の銘柄を決定してまいります。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2022年7月29日～2022年12月12日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 44	% 0.467	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(21)	(0.227)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(21)	(0.227)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	(0.012)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.034	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 3 )	(0.034)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.041	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 4 )	(0.041)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.006	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0 )	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	52	0.548	
期中の平均基準価額は、9,428円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

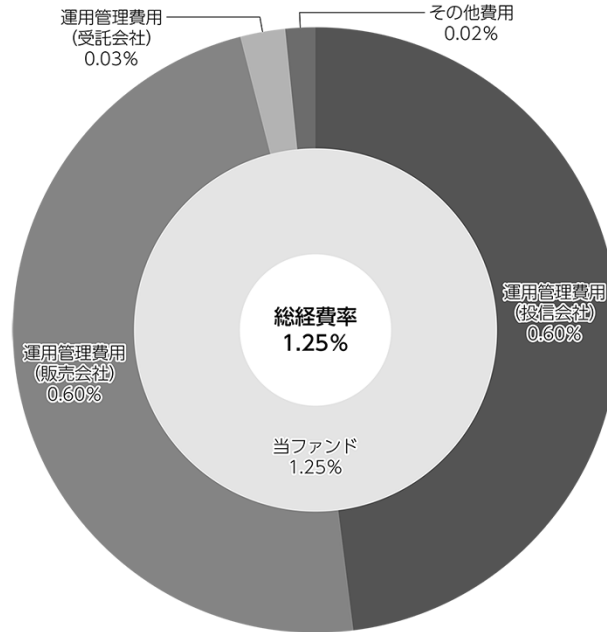
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.25%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年7月29日～2022年12月12日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド	2,392,513	2,398,990	47,838	47,900
グローバルネットゼロ債券 マザーファンド	2,401,405	2,385,190	9,045	8,700

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2022年7月29日～2022年12月12日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	46,684,685千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	34,646,945千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.34

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年7月29日～2022年12月12日)

## 利害関係人との取引状況

<野村サステナブルセレクト（世界バランス型 Aコース）>  
該当事項はございません。

<グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	45,377	24	0.1	1,307	—	—
為替直物取引	44,649	846	1.9	2,358	846	35.9

平均保有割合 4.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<グローバルネットゼロ債券 マザーファンド>  
該当事項はございません。

### 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,024千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0.591千円
(B) / (A)	0.1%

\*売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社、野村信託銀行です。

### ○組入資産の明細

(2022年12月12日現在)

#### 親投資信託残高

銘 柄	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド	2,344,674	2,395,554
グローバルネットゼロ債券 マザーファンド	2,392,359	2,376,570

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

### ○投資信託財産の構成

(2022年12月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド	2,395,554	49.0
グローバルネットゼロ債券 マザーファンド	2,376,570	48.6
コール・ローン等、その他	120,012	2.4
投資信託財産総額	4,892,136	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（43,273,438千円）の投資信託財産総額（45,115,249千円）に対する比率は95.9%です。

\*グローバルネットゼロ債券 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（7,275,434千円）の投資信託財産総額（7,426,162千円）に対する比率は98.0%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=136.76円、1英ポンド=167.20円、1スイスフラン=146.05円、1デンマーククローネ=19.33円、1ユーロ=143.76円、1香港ドル=17.56円、1ルピア=0.0088円、1新台幣ドル=4.4653円、1ケニアシリング=1.1135円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年12月12日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,433,161,584
コール・ローン等	80,636,297
グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド(評価額)	2,395,554,411
グローバルネットゼロ債券 マザーファンド(評価額)	2,376,570,090
未収入金	4,580,400,786
(B) 負債	4,558,410,445
未払金	4,543,491,036
未払信託報酬	14,879,816
未払利息	135
その他未払費用	39,458
(C) 純資産総額(A-B)	4,874,751,139
元本	5,081,455,360
次期繰越損益金	△ 206,704,221
(D) 受益権総口数	5,081,455,360口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,593円

(注) 期首元本額は842,390,116円、期中追加設定元本額は4,262,576,778円、期中一部解約元本額は23,511,534円、1口当たり純資産額は0.9593円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用については、初回の計算期間末が未到来のため支払い実績はありません。

## ○損益の状況（2022年7月29日～2022年12月12日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,046
支払利息	△ 10,046
(B) 有価証券売買損益	△ 7,460,691
売買益	275,935,177
売買損	△283,395,868
(C) 信託報酬等	△ 14,926,974
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 22,397,711
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△184,306,510 (△ 3,866)
(売買損益相当額)	(△184,302,644)
(F) 計(D+E)	△206,704,221
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△206,704,221
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△184,306,510 ( 4,446,151)
(売買損益相当額)	(△188,752,661)
分配準備積立金	5,347,833
繰越損益金	△ 27,745,544

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2022年7月29日～2022年12月12日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2022年7月29日～ 2022年12月12日
a. 配当等収益(経費控除後)	5,347,833円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	4,446,151円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	9,793,984円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	19円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円



## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2022年12月12日現在）

## &lt;グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド&gt;

下記は、グローバル・サステナブル・エクイティ マザーファンド全体(43,693,791千口)の内容です。

## 国内株式

銘	柄	当 期 末	
		株 数	評 価 額
		千株	千円
機械（100.0%）			
ダイキン工業		46.7	1,026,466
合 計		46.7	1,026,466
	株 数 ・ 金 額	46.7	1,026,466
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	< 2.3% >

\*各銘柄の業種分類は、期末の時点での分類に基づいています。

\*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\*評価額欄の< >内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等
		評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
ADOBE INC	250	8,279	1,132,357	ソフトウェア
ALPHABET INC-CL A	1,142	10,602	1,450,021	インタラクティブ・メディアおよびサービス
BECTON, DICKINSON	430	10,667	1,458,866	ヘルスケア機器・用品
CIGNA CORP	232	7,730	1,057,167	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CVS HEALTH CORP	975	9,916	1,356,120	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CISCO SYSTEMS	2,310	11,197	1,531,318	通信機器
EVERSOURCE ENERGY	704	5,922	809,983	電力
FIDELITY NATIONAL INFORMATION	824	5,796	792,710	情報技術サービス
GILEAD SCIENCES INC	616	5,424	741,901	バイオテクノロジー
MASTERCARD INC	397	13,862	1,895,836	情報技術サービス
MICROSOFT CORP	507	12,459	1,704,025	ソフトウェア
NEXTERA ENERGY INC	1,561	13,192	1,804,174	電力
SMITH (A. O.) CORP	1,553	9,056	1,238,614	建設関連製品
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	939	7,581	1,036,797	半導体・半導体製造装置
TESLA INC	244	4,377	598,655	自動車
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	248	13,943	1,906,845	ライフサイエンス・ツール/サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	479	10,003	1,368,123	情報技術サービス
JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL PLC	1,954	12,851	1,757,565	建設関連製品
MEDTRONIC PLC	1,047	8,228	1,125,323	ヘルスケア機器・用品
PENTAIR PLC	2,109	9,507	1,300,217	機械
小計	株数・金額	18,530	190,601	26,066,625
	銘柄数<比率>	20	-	<58.4%>
(イギリス)		千英ポンド		
ASTRAZENECA PLC	664	7,542	1,261,080	医薬品
NATIONAL GRID PLC	3,913	3,980	665,511	総合公益事業
GSK PLC	3,184	4,642	776,156	医薬品
小計	株数・金額	7,762	16,164	2,702,749
	銘柄数<比率>	3	-	<6.1%>
(スイス)		千スイスフラン		
NESTLE SA-REG	638	6,970	1,018,072	食品
小計	株数・金額	638	6,970	1,018,072
	銘柄数<比率>	1	-	<2.3%>
(デンマーク)		千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B	833	76,818	1,484,895	医薬品
小計	株数・金額	833	76,818	1,484,895
	銘柄数<比率>	1	-	<3.3%>
(ユーロ…ドイツ)		千ユーロ		
SAP SE	780	7,992	1,148,935	ソフトウェア
ALLIANZ SE-REG	418	8,561	1,230,841	保険
小計	株数・金額	1,199	16,553	2,379,777
	銘柄数<比率>	2	-	<5.3%>
(ユーロ…フランス)				
SCHNEIDER ELECTRIC SE	595	8,235	1,183,942	電気設備
AXA SA	3,103	8,486	1,220,076	保険
小計	株数・金額	3,698	16,722	2,404,018
	銘柄数<比率>	2	-	<5.4%>
(ユーロ…イギリス)				
UNILEVER PLC	1,124	5,410	777,790	パーソナル用品
小計	株数・金額	1,124	5,410	777,790
	銘柄数<比率>	1	-	<1.7%>

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ) KONINKLIJKE DSM NV ASML HOLDING NV	百株 592 175	千ユーロ 7,223 10,124	千円 1,038,504 1,455,442	化学 半導体・半導体製造装置
小計	768	17,347	2,493,946	
	銘柄数<比率>	2	—	<5.6%>
(ユーロ…ベルギー) UMICORE	1,149	4,017	577,621	化学
小計	1,149	4,017	577,621	
	銘柄数<比率>	1	—	<1.3%>
ユーロ計	7,939	60,052	8,633,154	
	銘柄数<比率>	8	—	<19.3%>
(香港) AIA GROUP LTD	7,647	千香港ドル 65,382	1,148,109	保険
小計	7,647	65,382	1,148,109	
	銘柄数<比率>	1	—	<2.6%>
(インドネシア) BANK RAKYAT INDONESIA	205,352	千ルピア 98,569,248	867,409	銀行
小計	205,352	98,569,248	867,409	
	銘柄数<比率>	1	—	<1.9%>
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR	1,520	千新台湾ドル 73,188	326,806	半導体・半導体製造装置
小計	1,520	73,188	326,806	
	銘柄数<比率>	1	—	<0.7%>
(ケニア) SAFARICOM LTD	246,131	千ケニアシリング 598,098	665,982	無線通信サービス
小計	246,131	598,098	665,982	
	銘柄数<比率>	1	—	<1.5%>
合計	496,355	—	42,913,805	
	銘柄数<比率>	37	—	<96.1%>

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ＜グローバルネットゼロ債券 マザーファンド＞

下記は、グローバルネットゼロ債券 マザーファンド全体(7,450,631千口)の内容です。

外国公社債
-------

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 33,700	千米ドル 29,040	千円 3,971,548	% 53.7	% —	% 36.4	% 16.9	% 0.4
イギリス	千英ポンド 1,750	千英ポンド 1,477	247,087	3.3	—	3.3	—	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	3,100	2,753	395,897	5.3	—	—	5.3	—
イタリア	2,500	2,096	301,357	4.1	—	4.1	—	—
フランス	5,600	4,462	641,489	8.7	—	8.7	—	—
オランダ	2,400	2,302	331,074	4.5	—	—	4.5	—
スペイン	1,400	1,339	192,549	2.6	—	—	2.6	—
スウェーデン	2,000	1,788	257,150	3.5	—	3.5	—	—
フィンランド	1,400	1,185	170,423	2.3	—	2.3	—	—
デンマーク	2,100	1,883	270,728	3.7	—	3.7	—	—
アメリカ	2,800	2,231	320,798	4.3	—	4.3	—	—
合 計	—	—	7,100,105	95.9	—	66.3	29.3	0.4

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	AMERICAN EXPRESS CO	1.65	1,150	1,025	140,182	2026/11/4
		AON CORP/AON GLOBAL HOLD	2.85	500	460	62,997	2027/5/28
		APPLE INC	3.0	1,000	952	130,322	2027/6/20
		AT&T INC	2.25	2,000	1,607	219,878	2032/2/1
		BNP PARIBAS	1.323	1,000	878	120,104	2027/1/13
		BOSTON PROPERTIES LP	2.55	500	391	53,581	2032/4/1
		CATERPILLAR FINL SERVICE	1.7	1,000	904	123,632	2027/1/8
		CSX CORP	4.5	1,100	1,036	141,782	2052/11/15
		DELL INT LLC / EMC CORP	6.1	500	515	70,546	2027/7/15
		ELEVANCE HEALTH INC	4.65	1,100	1,040	142,289	2043/1/15
		ENEL FINANCE INTL NV	2.25	2,200	1,657	226,665	2031/7/12
		GENERAL MILLS INC	2.875	2,000	1,765	241,491	2030/4/15
		HASBRO INC	3.9	300	272	37,295	2029/11/19
		HP INC	2.65	600	478	65,399	2031/6/17
		HUMANA INC	4.875	700	692	94,717	2030/4/1
		ING GROEP NV	4.625	1,000	981	134,292	2026/1/6
		INTERNATIONAL FLAVORS&FR	2.3	1,900	1,527	208,954	2030/11/1
		MACQUARIE GROUP LTD	1.34	1,000	871	119,213	2027/1/12
		MET LIFE GLOB FUNDING I	0.95	1,000	906	124,016	2025/7/2
		NATWEST GROUP PLC	1.642	800	693	94,857	2027/6/14
		NEXTERA ENERGY CAPITAL	5.0	950	959	131,256	2032/7/15
		NORFOLK SOUTHERN CORP	2.3	1,400	1,175	160,747	2031/5/15
		PROLOGIS LP	1.25	1,100	849	116,192	2030/10/15
		PRUDENTIAL FINANCIAL INC	3.7	1,100	889	121,650	2051/3/13
		RALPH LAUREN CORP	2.95	450	394	53,978	2030/6/15
		SIMON PROPERTY GROUP LP	2.2	800	645	88,272	2031/2/1
		STARBUCKS CORP	4.45	900	819	112,028	2049/8/15
		TAKEDA PHARMACEUTICAL	2.05	1,800	1,502	205,490	2030/3/31
		UNION PACIFIC CORP	3.25	1,350	1,056	144,527	2050/2/5
		VERIZON COMMUNICATIONS	1.5	1,200	952	130,232	2030/9/18
		VISA INC	0.75	1,100	943	128,999	2027/8/15
		WEA FINANCE LLC/WESTFIEL	3.75	200	189	25,952	2024/9/17
小	計					3,971,548	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	DIAGEO FINANCE PLC	2.75	850	685	114,609	2038/6/8
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	3.125	900	792	132,478	2029/7/25
小	計					247,087	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	BAYER AG	0.75	1,200	1,078	154,984	2027/1/6
		VOLKSWAGEN LEASING GMBH	0.375	1,900	1,675	240,913	2026/7/20
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	ASSICURAZIONI GENERALI	2.124	1,700	1,416	203,607	2030/10/1
		ENI SPA	0.375	800	679	97,749	2028/6/14
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	AXA SA	1.375	500	386	55,512	2041/10/7
		DANNON SA	0.52	1,500	1,249	179,657	2030/11/9
		ELECTRICITE DE FRANCE SA	1.0	1,500	1,099	158,020	2033/11/29
		ENGIE SA	0.375	2,100	1,727	248,297	2029/10/26

野村サステナブルセレクト（世界バランス型 Aコース）

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	DAIMLER INTL FINANCE BV STELLANTIS NV	0.625 3.875	1,300 1,100	1,194 1,108	171,684 159,390	2027/5/6 2026/1/5
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	IBERDROLA FINANZAS SAU	0.875	1,400	1,339	192,549	2025/6/16
スウェーデン	普通社債券 (含む投資法人債券)	TELIA CO AB	1.375	2,000	1,788	257,150	2081/5/11
フィンランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	NORDEA BANK ABP	0.5	1,400	1,185	170,423	2028/11/2
デンマーク	普通社債券 (含む投資法人債券)	ORSTED A/S	1.5	2,100	1,883	270,728	2029/11/26
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	EQUINIX INC FEDEX CORP	1.0 0.45	1,200 1,600	918 1,313	132,040 188,757	2033/3/15 2029/5/4
小	計					2,881,469	
合	計					7,100,105	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未满是切り捨て。